



ほんじつ ～本日のおすすめの本②⑧～ ほん

るいごじてん
『類語辞典』

に ことば なかま ことば
似た言葉・仲間の言葉』

深谷圭介 監修 小学館(2009年初版)

*この本は8の書棚にあります。(貸出可能)

みなさんは、とってもはずかしい思いをしたことはありませんか？

ただ単に、「はずかしい」という思いを表現するのに、日本には実にたくさんの言葉があることに驚きます。たとえば・・・

「気恥ずかしい」「小っ恥ずかしい」「照れる」「面映ゆい」「きまりが悪い」「ばつが悪い」「立つ瀬がない」「合わせる顔がない」「顔向けができない」「面目ない」「身の置き所もない」「消えてしまいたい」「穴があつたら入りたい」「赤くなる」「紅葉を散らす」「顔から火がる」・・・などなど。

どの言いかたも、少しずつ意味が違ふようです。でもどれも、「はずかしい」という思いが感じられる言葉です。

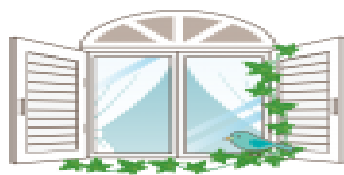
このように、意味が似たような言葉を「類語」といいます。

この本は今年度新しく入った辞典ですが、ぺらぺらめくって読んでも、とてもおもしろいです。

そして、日本語の美しさ、深さに、きっと心がじ～んとしますよ。

ぜひ、読んでみてください。

いちねんせい
一年生からのしめす。



日本語は本当に美しい言語です。
ぜひ、いろいろな言葉を味わってみましょう。
本を読む目もきっと変わってきますよ。

なつやすみ
夏休み明けから、また本の紹介をスタートします！！